～宮大生のための交換留学～

（韓国）・（順天大学校）留学報告

教育学研究科　学校教育支援専攻専攻　修士 2 年　（氏名泰　達人）

○　留学先:
韓国　順天大学校

○留学期間:2015 年 9 月～2016 年 6 月(前期 6 月～12 月、後期 3 月～6 月)

○渡航時の学年:　　修士 2 年

○渡日前の手続について
・留学に至った経緯について:
学部生時代に韓国に一年の留学経験があり、韓国語の日常会話程度は可能であったが、韓国語を本格的に極めてみたいという気持ちと、修士論文の研究を韓国で行うという目的ら留学をするに至った。

・大学での手続について:
貸与している奨学金の手続き
留学届けのようなもの

・査証取得:
駐福岡大韓民国総領事館
2015 年 6 月
パスポート、留学する大学の留学許可証、残高証明証

○留学体験記:
福岡から釜山まで、飛行機で行き、釜山の空港から大学までは、順天大学から迎えが来ていました。(渡航費は、片道 16 円程度)
順天では、韓国語の授業のみを受講し、先生方は、親切で熱心な方ばかりで韓国語の能力も飛躍的に伸びました。寮は、二人部屋で快適とは言いませんが、生活する分には問題はありませんでした。(寮費は一学期で9万程度 1 日 3 食付き)
生活費は、食費があまりかからないので、外食をする際にかかる程度でした。
多くの学生は、積極的で親切な学生が多い印象を受けました。
研究をするのが、主な目的で留学をしましたが、学生が研究に協力的で非常に助かりました。韓国語の授業では、韓国語能力試験の対策の授業などもあり、見事半年で、韓国語能力試験 6 級を取得することができました。一生懸命に教えてくださった先生方のおかげであります。

○帰国後について
・派遣先で単位を取得しましたか？（　しなかった　）

○今後、留学を希望する宮大生のみなさんへ

文化の違いなどと言っても、韓国は色々な面で日本と一番似ている国であるし、安全な国です。特に余計な心配、不安を抱く必要はありませんが、留学する以上は一生懸命に何でも取り組む、参加する、積極的に行い、行動するという態度が必要だと思います。留学をしたからといって、行動を起こさなければ、友達もできませんし、語学も伸びません。とにかく、積極的に何事にも一生懸命に行うことが全てであり、充実した留学生活を送る上で必要なことだと考えます。

REJECT
1927
ACTIVE
DEEPER
COMPLEX RELATION